

わが家の避難行動確認シート



「わが家の避難行動確認シート」を作成しましょう。
家族みんなで防災について話し合っ、作成しましょう。

	① 避難する必要はあるか？	② 避難のタイミング（いつ逃げる？）	③ 避難場所
川の氾濫	洪水ハザードマップで確認 ・ある（ ） ・ない（ ）		
土砂災害	土砂災害ハザードマップで確認 ・ある（ ） ・ない（ ）		
地震	耐震性のない場所にいる場合は、外の広い場所への避難が必要です。		

家族(頼りになる人)の緊急連絡先				持ち出すもの(避難所で手に入りにくいもの)	
氏名	連絡先(職場・携帯など)			☐ アルコール消毒液	☐
				☐ マスク	☐
				☐ 防寒着	☐
				☐	☐
				☐	☐
				☐	☐
誰を気にかける？	いつ	誰を	連絡先	気にかける人と一緒に避難する際の留意事項(持ち物など)	

避難先は長野市指定避難所だけではありません。自宅の2階、親戚や知人宅、安全な場所での車内などで待機することなどが考えられます。

「広報ながの 2020.8」より 一部修正・追加

地震の安全対策

家具転倒防止対策

「大地震では、家具は必ず倒れるもの」と考えて、日頃から家具の固定や家具配置の見直しで、「安全空間」を作っておきましょう。



地震から身を守る

揺れを感じた時や、緊急地震速報を受けたときは、丈夫なテーブルの下に身を寄せ、座布団などで頭を保護し、自分の身の安全を確保しましょう。揺れがおさまってから火の始末をしましょう。



家族の安全を確認した後、隣近所に声をかけ、お互いに安否確認をしましょう。

過去の水害

最近の水害

令和元年 東日本台風災害	台風第19号の大雨により、13日の未明に千曲川(穂保)の堤防が決壊、さらに浅川内水氾濫により甚大な被害が出る。古里地区では、13日朝6時には浸水被害が発生し、下駒沢・三才・金箱・富竹で、床上浸水94戸 床下浸水87戸にのぼった。 古里地区への避難情報…13日 11:05に、警戒レベル4 避難指示(緊急)「浅川内水氾濫による浸水の恐れがある」が三才、下駒沢に発令された。 避難情報と避難所開設の長野市の対応…12日18:00に、警戒レベル4避難勧告が、篠ノ井～豊野地区の千曲川沿川に発令(古里地区は含まれなかった)。古里地区での避難所開設は、古里小学校(12日18:00開設)、北部スポーツ・レクリエーションパーク(12日18:40)。また、自主避難所を古里総合市民センターに12日20:00に開設。
令和元年 10月12日～13日	

「長野市 令和元年東日本台風災害対応 検証報告書」より 一部修正・追加

平成29年7月11日 夕方	17:30頃から、古里地区全域が集中豪雨に襲われた。三才の雨量計で、一時間雨量が74mmを観測。新田川が越水。長沼1号2号幹線排水路、白山堰が氾濫。しなの鉄道線路沿いの土手など、崩落が各所で発生。道路の冠水が多数発生。上駒沢と西三才に避難勧告が発令された。
------------------	--

浅川と浅川支流の災害

明治時代	浅川決壊3回、新田川決壊2回、駒沢川決壊1回	昭和12年7月	浅川堤防(金箱地籍)決壊
		昭和36年7月	田子川堤防決壊、駒沢川氾濫
大正時代	浅川決壊3回、田子川決壊2回	昭和43年6月	田子川3カ所で堤防決壊
昭和3年9月	田子川堤防決壊	昭和58年8月	豪雨で富竹地区113戸床下浸水
昭和7年7月	浅川堤防(五反田地籍)決壊	平成7年7月	浅川富竹橋付近の護岸半壊
昭和8年7月	浅川堤防(七配地籍)決壊 下駒沢		

「いきいき古里―百年の歩み―」より 一部修正・追加

水害対策用設備

機器、施設	設置場所	掲載マップ	記事	
浅川 水位計	富竹大橋 下流	3ページ	富竹水位観測所	【川の水位情報】、【長野県河川砂防情報ステーション】で検索し、水位などを知ることが出来ます(27ページ参照)。
浅川 河川監視カメラ	富竹大橋 上流	2ページ		
新田川 水位計	上駒沢橋	10ページ		
田子川 水位計	新蔵坊橋	12ページ		
三才 雨量計	三才駅 踏切 近く	12ページ	長野県 三才雨量観測所	
富竹ポンプ施設	富竹大橋 近く	3ページ	役割…富竹地区内の排水路に溜まった水を、ポンプで強制的に浅川に吐き出し、地域の浸水被害を軽減する。	

区 特記事項